

看護師20年・3人の子育てお母さん

藤田りょうこ

都政・医療福祉対策室長 事務所ニュース

No. 25 2017年 2月16日



藤田りょうこ

勝手連(仮)が発足

多彩なみなさんが集う

11日、開かれた藤田りょうこ勝手連(仮)発足会には、大田区内外から大人33人、子どもたち11人が集まりました。にぎやかな会になりました。会では、藤田さんの職場の同僚や後輩、ママ友、高校の同級生、お子さんを預けている保育園の先生、

藤田ポスターのデザイナー、ツイッターつながりの人、そして母の沢井正代さん、沢井さんの旧友、夫の俊郎さんなど多彩な方々から藤田りょうこ応援の熱いメッセージがあふれました。

人柄と勇氣に感動

また藤田りょうこさんは、スライドを使った自己紹介で、自身の看護師生活や子育ての経験を語り、みなさんの声を背負って、ウソとゴマカシの政治を何としても変えるために勝ち抜く決意を表明。

泳ぎが全くできなかった藤田さんが、水泳が必須のトライアスロンに挑戦することになったエピソードとその勇氣に会場

から感心する声しきりでした。

藤田りょうこコメント

実は私にも勝手連ができたら良いな、と思っていたんです！いくら仲良しでも、なかなか共産党の演説会には誘えませんし、「藤田(沢井)りょうこ」を応援してほしい！だったら、クラスメイトや保育園のママ友など、幅広い人に声をかけやすくなります。またみなさんの話を聞いて、「人並外れた体力と根性、思いをまっすぐ伝える力を持っている」藤田りょうこに、都政を変える大きな期待を寄せられていることを感じました。多くの方に支えられながら、藤田りょうこ、必ず勝ち抜きます！



写真右…自己紹介と決意を表明する藤田さん 写真右上…会場で展示された、競技で獲得したメダルなど 写真上…会場の様子



写真(上)は、北海道オロロンライントライアスロンでの藤田さんの雄姿。自転車走行距離は200.9キロ！すごい！

勝手連発足会に出席したRoyさんのツイッターより

豊洲移転問題一つを取り上げても、移転反対デモや抗議行動に参加してくれ、都議会でも豊洲の問題点を取り上げ反対をしたのは共産党だけでした。何としても藤田りょうこ予定候補を都政に送り出します！

連絡先

〒144-0051 大田区西蒲田6-34-7 ☎3736-1494 fax3735-4522
URL <http://r-fujita.jcp-ota.jp/> E-mail r-fujita@jcp-ota.jp
Twitter @ryokofujitajcp Facebook @ryoko.fujita.jcp



わたしも
応援
します！

希望の星を都政へ

大田民商副会長 吉田悦子 (池上在住)

カブよい決意

藤田りょうこさんが池上駅での初めての宣伝に、子どもたちを引き連れていらしたとき、「必ず都政に」という力強い決意を感じました。3人の子育て

子どもたちに未来ある東京を

人が安く使えるようにしてほしい。また中小零細企業が安心して営業を続けられるように。

この大田から二人を都政に送りだすことによって、それを実現させる力になると思います。

をしながら、アスリートであり、看護師であり、社会の矛盾を正そうと正面からたたかっているバイタリテイのある素晴らしい女性だと思っています。

今度は、都政で私たちの要求をくみ上げて、どんどん実現してほしい。

子育て・高齢者・中小企業

スマート保育園には、園庭も

無く、保育士が両手に子どもたちをじゅずつなぎにして町を歩いているとき、車や自転車などに神経をすり減らすだろうと心配になります。東京都は、もっと高齢者への手厚い施策を講じてほしい。シルバーパスを多くの

この大田から二人を都政に送りだすことによって、それを実現させる力になると思います。トランプ大統領と仲良しになりたい願望がすけて見える安倍首相。まかせておいたら大変な日本に。この政権に痛打を与え

のために、都政で頑張ってください。福祉の充実した子どもたちにも未来ある東京にしてください。私たちも心から応援しています。



藤田室長と握手を交わす吉田悦子さん(1月28日、蒲田西連合後援会・新春の集いにて)

いよいよ本番

駅頭宣伝・まちかど宣伝を勢いよく楽しくやりましょう。ビラまき、のぼり、プラスターを大勢のみなさんで。



《主な駅頭宣伝》

※雨天中止または変更の場合あり

- 朝の駅頭** 7時15分～8時
- 17日 (金) 久が原駅
- 20日 (月) 雪谷大塚駅
- 21日 (火) 鶉の木駅
- 22日 (水) 池上駅
- 夕方の駅頭** 17時～18時
- 17日 (金) JR蒲田西口

藤田りょうこ成長記 25 全力疾走20代編 藤田りょうこ



緊張の日々とリフレッシュ 1年目から4年目まで 腎内・呼吸器内科病棟で勤務しました。救急病室もあり患者さんの急変対応などで緊張の日々でしたが、金曜日の夜にはバ

しかし一人で過ごすのが嫌いな私は、日勤でも準夜勤でも深夜明けでも、仕事の終わりにには同僚をご飯や外出に誘いました。また、1日も予定のない休日はない。過ごしたくなかった。なので、いろいろなことにも挑戦していました。(23歳)

山中湖でパラグライダーに挑戦しました